

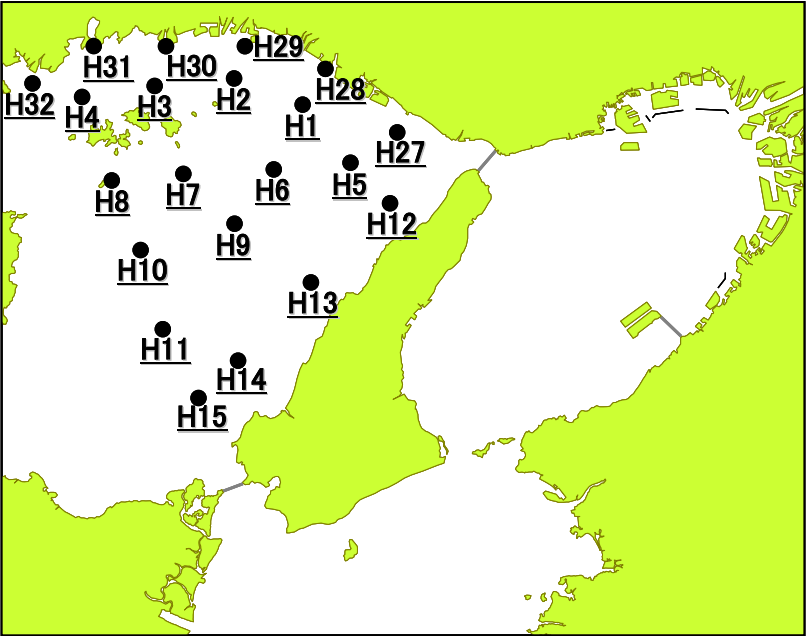
兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-04-06 号 (播磨灘全域)

令和4年7月6日発行

7月4～5日に赤潮プランクトン調査（播磨灘全域：臨時調査）を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・北部を中心に有害赤潮プランクトン（シャットネラ アンティカおよびマリーナ、カレニア・ミキモトイ、ヘテロシグマ・アカシオ）が確認されました。
- ・赤穂沿岸では注意を要する細胞密度を上回っている地点がありますので、海域の着色状況にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度	
シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制：	10 細胞/ml
警戒体制：	100 細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制：	500 細胞/ml
警戒体制：	5,000 細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制：	50 細胞/ml
警戒体制：	500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数） ※H2H28H30H31 は赤潮情報 AK-04-05 の調査データを再掲

調査地点	水深 (m)	ヘテロカ プサ・サー キュラリス カーマ	カレニア (ギムノ ディニウ ム)・ミキ モトイ	シャット ネラ・アン ティカ およびマ リーナ	シャット ネラ・カ ビタ	シャット ネラ・グ ロボサ	シャット ネラ・ベ ルネロサ	カレニア ・ポリ クロイ テス	ヘテロ シグマ ・アカ シオ
H1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H2	0	0	0	0.7	0	2.7	0	0	0
H3	0	0	0	1	0	0	0	0	5
H4	0	0	0	0	0	1	0	0	0
H5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H6	0	0	0	0	0	0	0	0	2
H7	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H12	0	0	0	0	0	0	0	0	1
H13	0	0	0	0	0	0	0	0	2
H14	0	0	0	0	0	0	0	0	2
H15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27	0	0	1	0	0	2	0	0	2
H28	0	0	0	0	0	2.7	0	0	0
H29	0	0	0	0	0	1	0	0	4
H30	0	0	0	0.7	0	0.7	0	0	7.3
H31	0	0	1.3	5.4	0	2.0	0	0	1.3
H32	0	0	2	14	0	0	0	0	28

【今後の調査予定】

- ・ 次回は7月11日に定期調査（播磨灘北部）を予定しています。調査結果がまとまり次第「赤潮情報 AK-04-07 号」としてお知らせします。